

ス テ ー ジ ア ッ フ。

主な記事

Stage Up

- ・映像を楽しく学んで、社会貢献!
かわさきキネマサークルの取組
- ・水と緑と歴史、そして人を結ぶ
多摩川干潟ネットワーク
- ・財団情報
「川崎市生涯学習プラザ利用者の方」



詳細・他記事等

- ◆ 施設めぐり
 - ・川崎市公文書館
 - ・多摩図書館
 - ・大師河原水防センター(大師河原干潟館)
- ◆ 情報ポケット
 - ・冬の☆キラリ文化教室
 - ・お楽しみコーナー クイズに答えよう!
- ◆ お知らせ
 - ・団体グループ情報/指導者人材情報

◀ 大師河原・多摩川
大師橋より六郷橋
と富士山を望む
撮影日
2018年2月6日

<インターネット川崎ガイド>シリーズ⑤ 大師橋より富士山を望む

空気の澄んだ日には、多摩川河口に架かる多摩川大師橋の歩道から、六郷橋と富士山を望むことができます。左手に見える水門そばの大師河原水防センター(大師河原干潟館)は、災害時には、洪水対策の拠点として現場を支援・堤防決壊に対応する水防活動のための資材確保・資材の迅速な輸送が可能。平常時には、憩いの場の提供・災害意識の啓発・環境情報等の発信拠点となっています。

【インターネット川崎ガイドでは、川崎市全域の公共施設、観光・散策スポット等の写真(著作権フリー約10,000件)を公開しています】

インターネット川崎ガイド

検索



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28番41号

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

<http://www.kpal.or.jp/> E-mail:stage-up@kpal.or.jp

当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。



まち・ひと・多面体

地域における注目すべき取組

映像を楽しく学んで、社会貢献! かわさきキネマサークルの取組

互いの長所を活かし合ってスキルアップ

かわさきキネマサークル(以降「同会」と略します)は、「映像を楽しく学んで、社会貢献!」を理念にして活動する映像制作のボランティア・グループです。

同会は、2010(H22)年4月、NPO法人かわさきムーブアート応援隊が川崎市教育文化会館主催の映像編集講座受講者に呼びかけ、小学校映像制作授業のボランティア・スタッフとして設立しました。「かわさき市民ニュース」自主制作や区の提案事業などの受託映像制作も開始し、2014(H26)年5月、規約や体制を構築し同会として独立しました。互いの長所を活かし合いスキルアップしながら楽しく活動しており会員は22名です。(2018年8月現在)

主な活動内容

取材した8月20日の定例会では、前半に事業報告や撮影計画などの調整、後半に会員の作品(小沢



▲ 上映会

城址・夏祭りの神輿・自然百景)を上映し、意見や感想を述べ

っていました。



▲ 東信一郎さん

同会代表の東信一郎さんから会の活動について伺いました。同会の活動の柱は、①市民による記録映像「かわさき市民ニュース」「かわさきビューティフル!」自主制作 ②市・区、団体からのソーシャルビジネスを中心とした受託映像制作 ③小学校映像制作授業サポートや講習会などで、「映像のまちづくり」に貢献 ④福祉目的の出張上映やホームページ配信などの情報発信活動 ⑤勉強会、撮影会、発表会、定例会などのサークル活動です。

会員のみなさんから

会員の佐藤昌孝さんは、今年の2月、かわさきPR映像コンテスト「ストーリー部門」でグランプリを受賞しました。作品「大きな空が好き 多摩川の四季」は、川崎市のPR映像として使用されています。アナウンサーの鈴木よしえさんは、結婚式の司会を依頼されたことがきっかけで同会とかかわり、現在、動画編集をして



▲ かわさき PR 映像コンテスト
グランプリ作品

いるとのこと。また、横浜から通っている関東雄さんは、定例会の後の仲間との語らいを楽しみにしていると話します。

【かわさき市民ニュース】Webで公開

かわさき市民ニュース

検索

<http://kcn.minibird.jp/>



▲ かわさき市民ニュース

市民の手で、市民の目線で、川崎の「今」を動画で記録しており、川崎のニュースと美しいシーンを配信し、後世へ残すために「蓄積」をしています。

この8年間の動画の制作・公開本数265本。全て川崎市に関係するニュースや区との課題解決のための協働推進事業などです。

作品数【2018年9月現在】

「かわさき市民ニュース」	181本
「かわさきビューティフル!」	45本
「映像制作(企画・依頼による)」	39本

今後の予定

今後の新たな取り組みとして、

- 組織基盤強化助成の内容
・主催映像制作ワークショップ
(講師はプロの映画監督)
- 企画・脚本、ナレーション勉強会(講師はプロ)
- 来年ニュース200本、公開動画計300本になるので、記者発表
- HPメンテ、広報強化(SNS)などの検討

成果と課題

東さんからは、「川崎の映像アーカイブ」として実績があり、評価されていると思います。「動画制作の主役は60代~80代で生涯学習にもマッチしており、自分のペースで、自己実現と共に地域参画・社会貢献ができるよさがある」と話します。

同会の維持・推進のための課題としては会員の高齢化と減少のため、今後、長く活動を継続させるためにも会員を増やし、若返り(リーダー含め)を図りたいと話します。同会は会員募集中ですので、どうぞ、ご連絡ください。

映像制作仲間、募集中です!
映像に興味のある方、
ぜひ一緒に活動しましょう。

■ 問合せ 東信一郎さん TEL 090-5427-8852

社会貢献・継続的な活動等

水と緑と歴史、そして人を結ぶ
多摩川干潟ネットワーク

多摩川を拠点としたまちづくり

NPO法人多摩川干潟ネットワーク(以降「同会」と略します)は、多摩川流域及び東京湾岸の活動団体、研究・教育機関及び行政等と連携・協働し、多摩川流域リバーミュージアム、多摩川エコミュージアム構想、川崎市多摩川プランを推進しています。

多摩川流域の自然環境保全、地域の歴史文化の伝承、水防及び消防活動の発信と啓発、それらを推進するための施設の管理・運営等を行い、「水と緑と歴史」そして「人」とのネットワークを形成することにより、多摩川を拠点としたまちづくりの推進に寄与することを目的にしています。

同会の経緯

同会は、自然環境や地域の歴史に興味のある方や消防団や子ども会の担当者などでつくる大師河原干潟館運営委員会が母体となり2008(H20)年12月に発足しました。

その後、2013(H25)年6月からNPO法人多摩川干潟ネットワークとして活動をはじめ、2015(H27)年度、国土交通省関東地方整備局河川協力団体として指定されました。会員は理事を含め30名です。(2018年8月現在)

主な活動

7月26日(木)、多摩川の河口近くにある多摩川の防災拠点となる「大師河原水防センター(大師河原干潟館)」を訪れて、佐川麻理子理事長より同会の活動について伺いました。当日は、近隣の子どもたちや保護者方が大勢来館していました。

佐川さんは、「この10年の間で、地域住民がボランティアスタッフとして協力するようになってきたり、子どもたちやその保護者がたくさん相談に来たりするようになった」といいます。

1階の河川情報室にある水槽には、多摩川の河口に住む生き物たちを飼っていて、いつでも観察できるように分かりやすい説明で表示しています。



▲ 河口に住む生き物たち

まち・ひと・多面体

ホワイトボードには、多摩川で見つけた生き物たちの日付が書いてあり、多くの生き物がいることが分かります。

テーブルの上にはどんぐり、まつぼっくり、クルミ、小枝などの自然素材や、トイレットペーパーの芯、ペットボトルキャップなどがあり、来館者が自由にエコクラフトで楽しむことができます。



▲ エコクラフトの材料



学校や幼稚園・PTAなどから観察会や講習会への依頼が月に20件以上になることもありますが、会員の日程を調整しながら、できるだけ要望に応えるように

しています。一日体験を希望する団体もあり、潮見表カレンダーを参考にしながら、自然条件や天候の変化にも応じることのできる計画をたてています。

市民グループとの連携

多摩川で活動している市民グループ、水辺の楽校(だいし・とどろき・かわさき)、NPO法人多摩川エコミュージアムなどの他組織と連携しながら干潟館を運営しています。特に、だいし水辺の楽校は、干潟館を拠点としてハゼ釣り教室や干潟観察会など月1回程度のイベントを開催しており、同会は、協力しながら活動を推進しています。

ひがたかんタイムズ

ひがたかんタイムズは、2008(H20)年11月15日に創刊号を発行しました。創刊号当時には「ひがたのゆかいな仲間たち」をシリーズで掲載していました。2018(H30)年12月で62号(現在、偶数月に発行)を迎えたひがたかんタイムズには、干潟歳時記がシリーズで掲載されています。



▲ ひがたかんタイムズ

多摩川の干潟に住む幼魚やカニの仲間や鳥たちの様子が手に取るように分かる解説をしています。また、同会の主催するイベントのお知らせなどを掲載しています。

■ 問合せ 大師河原干潟館 TEL 044-287-7882



川崎市生涯学習プラザ利用者の声

**財団
情報**

(部屋利用者・ママカフェ・ロビーコンサート)

事業・講座の紹介



当プラザは、「会議室・活動室の貸出し」「ママカフェ」「ランチタイム・ロビーコンサート」等で利用されています。乳幼児を持つ子育て世代のみなさんの交流の場となっている「なかはらママカフェ」は、お茶とお菓子とおしゃべりで盛り上がっています。

2012(H24)年6月から始めたロビーコンサートは、今年の12月で72回を迎えます。観客者と演奏者が一体となった素敵なハーモニーの様子について、観客者・演奏者の声をお届けします。今号では、財団までのアクセスマップを載せましたので、どうぞ、生涯学習プラザをご活用ください。



◆あなたのニーズにお応えできる部屋がみつかるはず◆

- ・市外の方でも、登録なしで施設予約可能
- ・プロジェクター、音響システム設備充実
- ・空調設備およびエレベーターのリニューアル
- ・フィットネスルーム402(無料シャワー)



302多目的ルーム

利用者の声

- ・402のような運動できる部屋であんなに広い(180m²)部屋は、他にない。
- ・エレベーターが最新になってきれい!!
- ・302は、大きな鏡があって使いやすい。
- ・受付さんの対応がすごくいい。
- ・情報コーナーには、チラシやパンフレットがたくさんあってとてもよい。
- ・談話コーナーで休憩できるのがありがたい。
- ・広さはちょうどいいし、駐車場も無料だし、すごくいい。
- ・トイレはきれいだし、自動販売機も近くに設置されているし、快適です。

◆問合せ 総務係 TEL 044-733-5560

◆ランチタイム・ロビーコンサート♪♪

毎月1回(8月除く)、お昼の12時10分~40分までの30分間、1階のロビーでコンサートを開催しています。(無料・予約なしOKです)



演奏者(もとすみフラメンコ)
みんなが、恥ずかしそうにしつつも「オレー!」とニコニコしてお声掛けくださったのが嬉しかったです。

観客の声

フラメンコ、すごくいいね!今まで、コンサートしていたなんて知らなかった。感激した。毎回見に来たい。

演奏者(soil)

とても丁寧で細やかな対応をして頂き、感謝しております。皆様のお力のお陰で私は気持ちよく、満足できる演奏をすることが出来ました。



演奏者(AKUアンサンブル)

5月にロビーコンサートに出演させて頂いて、とても楽しい一時を過ごすことができ、3人共来年も出演させてほしいと思っています。大勢の方々が見に来てくださいり、一緒に歌ってくださいり様々な力を与えてくれました。私たち、AKUアンサンブルは「Aは集まれ、Kは気楽に、Uは歌おう」そんな音楽を愛してやみません。



◆楽しい語らいの場◆ 「なかはらママカフェ」

子育て中の ホッとするひととき

2歳位までのお子さんとその保護者を対象に毎月、主に第4木曜日の午前10時~11時20分、生涯学習プラザ1階で開催しています。

おしゃべりのお供には、中原区内でカフェを運営する「社会福祉法人しいの実会」の飲み物と手作りお菓子(有料)があります。しっとりふわふわのシフォンケーキが好評です。

見守りボランティアさんたちと一緒に子どもの様子を見ながら、子育てのこと、地域のこと、趣味のことなど、さまざまな話題で交流できるのがいいです。

- ・同じ位の歳の子どもたちと遊ぶ機会が、なかなかないので、娘がとても楽しそうなんで助かっています。
- ・親同士、子どものいろいろな話ができることがあります。



▲おかし工房「しいの実」の販売

◆問合せ 中原区役所地域ケア推進担当 TEL 044-744-3239



あたたかな雰囲気の中、美味しいお菓子とお茶とおしゃべりでホッとするひとときを過ごしています。申込みは不要です。会場に直接おいで下さい。開催日はホームページや電話でご確認ください。

観客の声

・川崎市内のランチタイムコンサートに出向くことを趣味にしています。以前はゴルフや楽器をしていたのですが、歳をとったので、散歩がてら通っています。バスのフリー乗車と無料のコンサートは、とてもありがとうございます。
・「おんまち」を見て来ています。他区(高津、宮前、多摩)のコンサートにも行っています。

◆問合せ ロビーコンサート担当 TEL 044-733-5811

施設めぐり

市内公的施設の紹介

中原区

川崎市公文書館

JR武蔵小杉駅・武蔵溝ノ口駅から 市バス・東急バスで「市営等々力グランド入口」下車 TEL 044-733-3933

公文書館の目的

川崎市公文書館は、市民の生活の向上及び文化の発展に資するため、歴史的文化的価値のある公文書及び資料類を適正に保存しつつ、有効に活用するとともに、市民生活の場に関する情報を中心とした統合的な情報公開を推進することを目的として、1984(S59)年10月1日に開設しました。



▲ 1階 展示コーナー

展示と施設の紹介

正門玄関を入ると、正面には常設・企画展示のコーナーがあり、左奥には、情報コーナーがあります。常設展示では、「川崎市域の変遷～川崎市の成り立ちとそ

の広がり～」、企画展示では、「あなたに伝えたい記録と記憶—公文書館所蔵資料から—」第6回川崎市内における戦時下の訓練を展示しています。



▲ 市政資料閲覧室（2階）



▲ 休憩所（2階）

2階には、静かな空間の中で、調べたい本をじっくり読むことのできる市政資料閲覧室（17席）と2ヶ所の休憩所があります。

多摩区

多摩図書館

多摩区総合庁舎地下1階 小田急線向ヶ丘遊園駅下車徒歩5分
JR南武線登戸駅下車徒歩15分 TEL 044-935-3400



図書館入口

1952 (S27) 年、稲田公民館図書室が始まりで、1972 (S47) 年に多摩図書館と改名されました。1997 (H9) 年に多摩区総合庁舎のオープンと同時に、現在の場所に開館。地下1階にありますが、採光のため「サンクンガーデン」が設置され、明るく気持ちの良いフロアとなっています。



特集コーナー



視聴覚コーナー



おはなし会

様々なテーマに沿った本を紹介しています。

音楽の他に、落語などのCDもあります。

毎月第1～4水曜日と第2土曜日に定例おはなし会を開催。年に4回、四季の特別なおはなし会も開催しています。



菅閲覧所

菅閲覧所もご利用ください。
JR南武線稲田堤駅下車徒歩5分
TEL 044-946-3271

川崎区

大師河原水防センター（大師河原干潟館）

京浜急行大師線 東門前駅下車
徒歩7分 TEL 044-287-7882

防災&市民活動の拠点

大師河原水防センター（大師河原干潟館）は、2007(H19)年12月に建設されました。建設前に、都市再生機構の土地有効利用事業（国）と市の共同事業により、河川防災ステーションの整備と一緒に、2002(H14)～2006(H18)年度に高規格堤防の整備を行いました。多摩川の洪水（災害）時の防災活動や自然環境、地域の歴史・文化などについて、情報発信・環境学習を行う市民活動の拠点となっています。ヘリポートも整備されています。



▲ 大師河原水防センター



▲ 高規格堤防とヘリポート

河川情報室と会議室

1階の河川情報室の展示物は、ボランティアスタッフによる解説があります。2階には会議室があります。



▲ 1階 河川情報室

イベント

干潟館周辺の自然観察会（干潟や野鳥など）や自然を使ったエコクラフト教室の他、学校や市民グループへの環境学習の支援も行っています。

※見学無料・団体での来館時は、事前に要連絡

※講師派遣については、お問合せください。

開館日・時間 水・木・土・日・祝日 10:00～16:00

市内公的施設の紹介と財団からの案内

情報ポケット

川崎市公文書館

川崎市公文書館

検索

公文書館の主な仕事と機能は次の通りです。

川崎市公文書館の主な仕事

- 公文書の閲覧・保存・管理・情報提供
- 歴史的公文書等の情報提供
- 市政資料・戦災資料・市史編纂資料の収集・情報提供
- 講座開催・「古文書講座」、「歴史講座」、「歴史講演会」
- 広報・展示・「川崎市公文書館だより」を発行
 - ・歴史的公文書の展示(常設・企画)と解説
- 市史等の販売・川崎市史・川崎空襲・戦災の記録
- 公文書についての相談(レファレンス)

川崎市公文書館の機能

- (1) 中間書庫としての文書管理
- (2) 歴史的公文書等の収集、保存及び情報提供
- (3) 歴史資料を教材とした各種講座・講演会を開催し、市民の川崎市の歴史・文化への関心を喚起する。

講座・講演

古文書講座は、公文書館が所蔵する歴史資料を用い、古文書のくずし字の読み方を学習するとともに、市域の歴史に対する理解を深める講座です。

歴史講座は、川崎の歴史の中からテーマを設定し、公文書館が所蔵する「歴史的公文書等の資料から読み解くことにより、新たな川崎の発見を目的にした講座です。

歴史講演会は、川崎の歴史について理解を深め、広く川崎に关心を持つことを目的にしています。

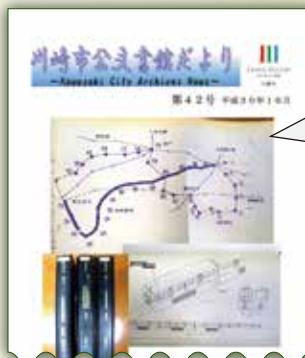
10月には、当財団を会場にして歴史講座を開催しました。



▲歴史講座の様子

川崎市公文書館だより

公文書館だよりは、公文書館所蔵資料の紹介や講座のお知らせなどを掲載したリーフレットで、年3回発行しています。各区役所、支所、出張所、図書館、市民館、市民ミュージアム等で配布しています。



▲公文書館だより(42号)

公文書だよりは、今年の10月に42号を発行しました。片言隻句シリーズでは、「公文書廃棄雑感」がありました。

6月～7月にかけて保存年限を満了した公文書約40トンの廃棄記事がありました。区役所の職員にも協力してもらいながら溶解処理施設へ持っていき廃棄処理をしています。

◆お楽しみコーナー 225号 クイズに答えよう！



多摩川の河口にある「大師河原〇〇館」(水防センター)は、多摩川の洪水(災害)時の防災活動や自然環境、地域の歴史・文化などについて、情報発信・環境学習を行う市民活動の拠点の愛称です。下の〇にあてはまる言葉を入れてください。

『大師河原〇〇館』

【応募方法】

- ①答え
- ②〒・住所
- ③氏名
- ④Stage Upの入手場所
- ⑤今号の誌面でよかつた記事(理由)を書いて、はがき、FAX、E-mailで担当宛、応募してください。

※締切 2019年1月3日(木)必着

※正解 ホームページ及び次号に掲載

※正解者 3名に500円の図書カードを贈呈

(発表は発送に代えさせていただきます)

〒211-0064 中原区今井南町28-41

川崎市生涯学習財団 Stage Up (ステージアップ) 担当

E-mail: stage-up@kpal.or.jp

TEL 733-5811 FAX 739-0085

※個人情報は、発送業務以外の目的では使用しません。



☆224号のクイズの答え・・・大山

<会場>生涯学習プラザ会議室 他

<定員>20名程度

教室は1～5回・受講料は講座毎に異なります

<申込> ☆締切：各教室とも1月21日(月)必着

☆対象：15歳以上の方

☆方法：①ハガキ(教室名・住所・氏名・電話番号)

②直接プラザ窓口 ③☎733-6626 FAX733-6697 受付

〒211-0064 中原区今井南町28-41

生涯学習財団文化教室担当



放送大学 2019 年度 4 月入学生募集!

(教養学部・大学院文化科学研究科修士課程)

出願期間(インターネット出願もできます)

第1回 2018年12月1日(土)~2019年2月28日(木)

第2回 2019年3月1日(金)~2019年3月17日(日)

東京渋谷学習センター

公開講演会・大学説明会・入学相談会のご案内

住所: 渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビル1階 TEL: 03-5428-3011

最寄駅 渋谷駅(JR、東京メトロ、東急、井の頭)下車 徒歩5分~10分

◇公開講演会(要予約) ※詳細は決定次第、大学ホームページ等でお知らせします。

テーマ「心理学(予定)」 ★講演会終了後、入学相談会を行います。

2019年1月20日(日)午後 講師: 星 薫(放送大学客員准教授)

会場: TKPガーデンシティ渋谷(渋谷区渋谷2-22-3 渋谷東口ビル)

2019年2月16日(土)午後 講師: 小野けい子(放送大学教授)

会場: 渋東シネマタワー11階 AP 渋谷道玄坂(渋谷区道玄坂2-6-17)

申し込み方法 両日とも大学ホームページでの受付のみとなります。

◇大学説明会・入学相談会のご案内

大学説明会 13:20~13:50(予約不要) 入学相談会 10:00~16:15(要予約)

2018年12月22日(土)、2019年2月23日(土)

会場: 東京渋谷学習センター(渋谷区道玄坂1-10-7)

2019年1月20日(日)

会場: 渋東シネマタワー11階 AP 渋谷道玄坂(渋谷区道玄坂2-6-17)

■入学相談会(要予約) 各日とも 10:00~16:00

2019年2月19日(火)~2019年3月13日(水) 月曜日を除く

*学生種・科目の選び方・出願票記入等々

会場: 東京渋谷学習センター(渋谷区道玄坂1-10-7)

○入学相談会は事前予約制です。お電話でご予約ください。(月曜・祝日は休館)



〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11 TEL 043-276-5111(総合受付)

詳しくは、電話・FAX・HPで

募集要項(無料)をご請求ください。

0120-864-600

放送大学

検索

www.ouj.ac.jp

検索エンジン(yahoo! JAPAN・Google等)で、「放送大学」とご入力のうえ、ご覧ください。



神奈川学習センター

公開講演会・大学説明会・入学相談会のご案内

住所: 横浜市南区大岡2-31-1 TEL: 045-710-1910

最寄駅 市営地下鉄「弘明寺」下車徒歩5分

京浜急行「弘明寺駅」下車徒歩12分

市営・神奈中・江ノ電バス「弘明寺」停留所下車徒歩5分

◇公開講演会(要予約)各日とも 13:00~14:45 定員180名(すべて平成31年開催)

1月6日(日)「精密機械加工の原理」

講師: 高木純一郎(放送大学客員教授・横浜国立大学名誉教授)

1月12日(土)「光ファイバ通信の基本原理と研究の最前線」

講師: 國分泰雄(中部大学副学長・教授・放送大学客員教授・横浜国立大学名誉教授)

2月10日(日)「記憶の謎を探るー記憶の心理学入門ー」

講師: 福田幸男(横浜薬科大学教授・放送大学客員教授・横浜国立大学名誉教授)

2月16日(土)「臨床心理学の技法を用いた話の聴き方」

講師: 橋本和幸(了徳寺大学准教授)

講演会に引き続き「大学説明会・施設見学会・入学相談会」15:00~17:00

※公開講演会は事前予約制です。お電話でご予約ください。

◇ミニ大学説明会 14:00~15:00

平成30年12月16日(日)・22日(土) *DVDによる大学紹介・施設見学等

◇入学相談会(要予約)各日とも 10:00~12:00、14:00~17:00

平成31年2月23日(土)~28日(木)(2/25(月)は休館のため除く。)

平成31年3月9日(土)・10日(日)

*学生種・科目の選び方・出願票記入等々

※入学相談会は事前予約制です。お電話でご予約ください。

放送大学は、1科目から学べる通信制の大学です。

- BSテレビ、BSラジオ、インターネットでマイペースに授業が受けられます。
- 各都道府県にあるキャンパスが、あなたの学びをしっかりサポートします。
- 放送大学「エキスパート」なら、興味のあるテーマを体系的に学べます。

登録受付中

かわさきの生涯学習情報
ホームページ

に掲載しませんか

掲載無料



指導者・人材情報

こんな方は是非、登録を!

- ・専門知識や技能を地域の生涯学習に発揮したい
- ・講座・イベントの講師をしたい



どんな人が登録しているの?

豊富なご経験や資格がある方だけでなく、これからいろいろな経験を積んで地域で活躍したいと思っている方も登録しています。

団体・グループ情報

こんな方は是非、登録を!

- ・サークルのメンバーを増やしたい
- ・活動の輪を広げたい



どんなグループが登録しているの?

主に市内を拠点にして、芸術・文化・スポーツなどのさまざまな分野で活動している団体・グループが登録しています。

※連絡先をホームページに掲載ご希望でない場合は、川崎市生涯学習財団が窓口になります。

登録方法

登録申込書に必要事項を記入の上、郵送、E-mail (PDFで送付)またはプラザ窓口までご提出ください。
 登録申込書は、プラザ窓口等で配布しています。
 ホームページからもダウンロードできます。

お問い合わせ・提出先

公益財団法人 川崎市生涯学習財団

TEL: 044-733-5811

かわさきの生涯学習情報

検索